

(参 考) 中間支援機関の収入モデル

これまでの説明等も踏まえ、中間支援機関の収益のモデルを挙げておくこととします。基本的に公設型は公共サービスの一環として実施されていますので、ここでは、民営型を前提としております。

【収益構造のモデル例】

中間支援機関は次の様な収益バランスが一般的です。

(活動項目)	(収入に占める割合)
a. 自主事業	15 ~ 20%
b. 業務提携	5 ~ 10%
c. 受託事業	40 ~ 50%
d. 会費	20 ~ 30%
e. 補助金、助成金	5 ~ 10%
f. その他	0 ~ 5%

収入構造は運営形態、法人格、民・官との関係性、などによって異なりますが、民営化で自立を目指していくならば、「c」「e」には頼らず、「a」「b」「d」などで収益基盤を整えていくことを心掛けましょう。

次にそれぞれの収入について、詳細をあげていきます。

中間支援機関の自立化を目指すひとつのモデルケースとして参考にして下さい。

a. 自主事業

中間支援機関としての活動を行う上で収益を生み出す事業。

この自主事業の屋台骨をしっかりとさせることが健全な経営(運営)の最大のポイントです。

【収入モデル例】

・ 有料講座	5,000 円 × 20 名 × 年 6 回 = 600,000 円
・ 個別サポート、起業支援	法人登記 200,000 円 × 5 団体 = 1,000,000 円
・ 場所貸し賃料	20,000 円(月) × 12 ヶ月 × 3 ブース = 720,000 円
・ 出版	1,000 円 × 50 冊 = 50,000 円
・ その他の物販	ビデオ、CD 販売 2,000 円 × 30 個 = 60,000 円

e . 補助金、助成金

経済基盤を支えるために行政や公益法人などから支援をしてもらう予算。
但し、現在では補助金、助成金は機会が少なく、大きな期待とはなりにくいと思
いますので、補助金、助成金に頼った運営は考えず、あくまでプラスアルファでの予
算として想定しておいて下さい。

【収入モデル例】

- | | |
|----------------|---------------------|
| ・ 行政からの補助金 | スタートアップ助成金 50,000 円 |
| ・ 各種公益法人からの補助金 | 市民活動助成 300,000 円 |
| ・ その他 | 企業の社会活動助成 300,000 円 |

f . その他

その他で収入としてあげられるものです。
それぞれの地域に合った C B 中間支援組織の収入源を検討していきましょう。

【例】

- ・ データ入力代行
- ・ 専門家の人材派遣
- ・ コピー機、F A X などのレンタル
- ・ 消耗品の一括購入 C B 団体へ安価で販売
- ・ 有料メールマガジン
- ・ 秘書代行、電話取次ぎ
- ・ メールボックスレンタル など

C B 中間支援組織の設立モデル（記入例＆フォーマット）

中間支援機関設立のための必要項目を整理し、設立までの落とし込みを行なって、起業準備の目安としてご利用下さい。

設立準備シート（記入例）

組織概要		記入者：田代太郎	作成日：2004年12月1日
組織形態 / 名称	ちよだコミュニティビジネス支援協会 (将来的に、特定非営利活動法人化)		
中心メンバー	田代太郎(責任者)、鈴木孝子、中村花子、近藤拓哉、高田和寿		
運営タイプ	b. 公営型(公設運営型：予算は公の資金〔 〕)		
運営形態	b. ネットワーク型(委員会・協議会形式のスポット型中間支援)		
場所	施設またはスペース： 市民活動センター内貸しスペース(千代田区) 事務所の所在地：同上		
コンセプト	オフィスが多く圧倒的に昼間人口の多い千代田区で、定住人口の少子高齢化は急速に進み地域コミュニティの崩壊は深刻となっている。コミュニティビジネスという切り口から地域社会の再生を目指す人材を発掘・育成し、またそれをビジネスチャンスとして活かそうとする昼間区民をつなげて、新たな地域づくりを推進する。		
支援対象	(福祉、まちづくり)分野 / 全体包括的】 b. 地域【(東京)都道府県(千代田)市区町村()エリア / 全国】 () / 総合】 * 詳細：分野は問わないが、地域の特性から、福祉、まちづくりに関するCBに力を入れ、また、事業者や企業との連携を重視する。 * 他団体の活動状況：区内には起業を支援する団体がいくつかあるが、CBに特化した中間支援団体やCBに関する情報を集約する拠点は無い。		
主な支援メニュー	a. 情報提供、情報掲示 (Web、ML) b. シンポジウム (フォーラム)、交流会 c. 講座、勉強会 d. 相談窓口、相談会	e. 個別サポート、起業支援 f. 業務提携、マッチング	
協力者、ネットワーク等	市民活動センターへの登録団体との連携も含め、区の担当部署へ活動に対する協力を要請済み。区内のNPO法人、各種団体、商工会議所等の協力も得られるよう打診中。		
その他	本年4月より任意団体として活動開始予定。法人登記は5月までに行なう。		

タイムスケジュールシート（記入例）

平成 17年	団体名：ちよだコミュニティビジネス支援協会			作成日：H16年 12月 1日			
	情報	ヒト	モノ	資金			
	広報・宣伝 (紙Web)	スタッフ	ネットワーク	事務所・備 品	法人設 立	収益活動	申請委託事業 ・助成金
1月	募集（呼び かけ）文書配 布・Web掲示	呼びかけ	人材発掘				
2月							
3月	ML構築	役割分担	委員会、協議 会設立				
4月		キーマンの 選定	協力関係づく り			・地域情報の 整理 ・事業内容の 検討	
5月	募集（会員 支援者）文書 配布・Web掲 示	会員 募集	協力者・支援 者募集		NPO法人登 記申請	会員会費徴収 開始 交流会 勉強会	
6月				拠点探し			
7月				入居契約 備品発注			
8月	Web・ML告 知(設立予告)	協力体制の構築 (内部・外部)		事務所開設		勉強会	委託事業申 請
9月	HP作成						
10 月		会員募集 (法人)			法人設立認可	交流会 (設立記念) 勉強会	
11 月	団体パンフ配 布 Web・ML 告知						
12 月			ネットワーク 拡大			CB入門講座	

タイムスケジュールシート

平成 17年	団体名： 情報				作成日： 年 月 日 資金		
	ヒト	モノ	ヒト	モノ	ヒト	モノ	
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

資金計画書フォーマット

創業資金			
想定される必要経費		資金調達	
事務所 <small>(保証金・敷金・礼金など)</small>	円	自己資金	円
改装・設備 <small>(内外装費・設備費など)</small>	円	借入金 <small>(家族・友人)</small>	円
備品 <small>(パソコン・机など)</small>	円	借入金 <small>(銀行・公庫・その他)</small>	円
広告・宣伝 <small>(名刺・チラシなど)</small>	円	会費	円
その他	円	その他	円
合計	円	合計	円

事業収支計画書						
		第1期(スタート期)	第2期(2年後)	第3期(3年後)		
		/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /		
予 算 内 訳	収 入	事 業 収 入	a :	円	円	円
		b :	円	円	円	
		c :	円	円	円	
	創業資金		円	円	円	
	会費		円	円	円	
	補助金、助成金		円	円	円	
	その他 :		円	円	円	
	収入合計		円	円	円	
	支 出	事 業 費	A :	円	円	円
			B :	円	円	円
			C :	円	円	円
			a :	円	円	円
			b :	円	円	円
			c :	円	円	円
		人件費		円	円	円
賃借料(家賃など)		円	円	円		
通信費		円	円	円		
交通費		円	円	円		
備品費(消耗品費)		円	円	円		
雑費		円	円	円		
返済		円	円	円		
その他()		円	円	円		
支出合計		円	円	円		
収支合計		円	円	円		